

地域におけるMSMの HIV感染・薬物使用予防策と 支援策の研究 (21HB1004)

令和5年度 総括・分担研究報告書

令和6(2024)年3月31日

研究代表者：樽井 正義 生島 嗣

もくじ

令和5年度 総括研究報告書	1
研究代表者：樽井 正義 生島 嗣	
(1)MSMを対象としたメンタルヘルスと性行動に関するWEB調査	5
研究分担者：生島 嗣	
(2)ゲイコミュニティにおける性行動および 予防啓発に関する動向の把握と効果評価	13
研究分担者：塩野 徳史	
(3)MSMを対象とした健康のための コミュニケーション支援ツールの開発と評価	61
研究分担者：野坂 祐子	
(4)薬物使用の問題を抱える HIV 陽性者への支援のための 精神保健福祉センターとのネットワークモデルの検討	65
研究分担者：大木 幸子	
(5)HIV陽性者と薬物使用者への支援策と感染・薬物使用予防策の検討	73
研究分担者：樽井 正義 (資料)知っていただきたい感染症があります。	
研究成果の刊行に関する一覧表	79